



STOP 糖尿病

糖尿病ケア通信H29. 2号

糖尿病の患者=足をみよう！

糖尿病は全身に様々な合併症をひきおこすことは皆さんもよく知っていることと思います。その中の一つに糖尿病足病変があります。WHO では、「糖尿病足病変」とは、神経障害や末梢血流障害を有する患者の下肢に生じる感染・潰瘍・深部組織の破壊性病変と定義しています。爪の変形、爪や皮膚の白癬、爪周囲の炎症、足趾や足の変形、胼胝、皮膚潰瘍、壊疽、熱傷、末梢動脈疾患(PAD)などの病態があります。

糖尿病足病変は生活状況や、セルフケア状況、全身状態などの様々な要因が複合しておこります。そのため、予防的なフットケアが重要になります。私達が行うフットケアは患者の足病変のリスクをアセスメントし、足病変を防ぎ、もし起こってしまったときは早期に対処できるようにはたらきかけていきます。

様々な疾患で当院に入院している患者の足をみることは、足病変の予防や発見をするだけではなく、その患者の足をみながら、糖尿病とともにある生活や体の状態、足に対する患者の思いを知ることができます。それが、糖尿病の療養支援にもつながっていきます。

【足の観察ポイント】

1. 足の皮膚 傷 水疱 潰瘍 やけど 踵のひび割れ 乾燥 むくみ 胼胝 鶏眼
足趾の間の浸軟 皮膚がむけていないか 爪周囲の発赤や痛みはないか
皮膚の色
2. 足の爪 爪の色や形 伸びていないか 深爪していないか 肥厚していないか 巻き爪
3. 足のつり しびれ 冷感などの異常感覚
4. 足背動脈 後脛骨動脈触知の有無

【糖尿病足病変】



足趾間白癬



角質増殖型白癬



肥厚爪



巻き爪



鶏眼



胼胝



うっ滞性皮膚炎



壊疽

【足病変のリスクが高い糖尿病患者】

1. 足病変や足趾切断の既往のある患者
2. 透析患者
3. 末梢動脈性疾患がある患者
4. ヘビースモーカー
5. 神経障害が高度な患者
6. 足趾や爪の変形、胼胝を有する患者
7. 足病変を知らない患者
8. 血糖コントロールが不良な患者
9. 視力障害のある患者
10. 外傷を受ける機会の多い患者
11. 一人暮らしの高齢者
12. 足の衛生状態が不十分

皆さん！今日から糖尿病がある患者様の、足をみることから始めてみましょう。



文責：成田